

# 地域支援コーディネーター研究協議会（年3回）

各特別支援学校の地域支援センターの地域支援コーディネーターが参加する年3回の地域支援コーディネーター研究協議会と連動し、研究を進めた。京都府の特別支援教育に係る喫緊の課題を分析し、4つの研究グループに分かれて研究協議を行った。

## 【平成29年度の研究協議テーマ】

『チーム学校・地域力向上へのサポート充実』

～各地域支援センターにおける相談をより効果的に行うために～』

4研究協議グループ

- 【A】 学校でできるアセスメントの充実サポート
- 【B】 途切れない支援のサポート
- 【B視覚支援】 途切れない支援のサポート
- 【C】 学校組織の支援力向上へのサポート

## 【参加者】

- ・各グループ 助言者（府専門家チーム）
- ・京都府教育庁指導部特別支援教育課
- ・府立特別支援学校地域支援センター地域支援コーディネーター
- ・京都府スーパーサポートセンタースタッフ

# 【テーマ】学校でできるアセスメントの充実サポート

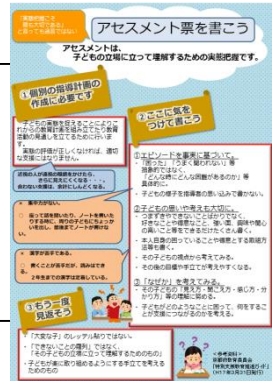


- 1 アセスメントに関する課題整理
- 2 どのような手立てがあればアセスメントができ、支援に生かされるのか検討



## <手立て>

- ・アセスメント票の記入例を各地域支援センター毎に作成する。
- ・アセスメント票記入のためのチラシを作成する。  
(アセスメント票を記入する目的・意味、作成のポイント・留意点等)



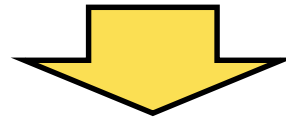
## 【今後について】

- ・各ステージ毎（保幼・小・中・高）のアセスメント票の検討を行う。
- ・アセスメント票につながるチェックリスト表の検討を行う。



# 【テーマ】途切れない支援のためのサポート —うまくいく引継ぎの『鍵』とは—

- 1 児童生徒が一貫した支援を受けられるようにするための必要なことの検討
- 2 うまくいった事例を分析



- 各地域支援センターでの移行支援事例を再度分析（うまくいく引継ぎの『鍵』の分析）
- それぞれの移行支援事例を共有し、今後の地域支援に活かす

## 【今後について】

- 地域や学校種によっては、移行支援システムや地域支援センターの関わりも異なるが、各地域支援センターは相談の多様化に対応すべく、様々な移行支援実態を把握し迅速な対応がとれるようにする。

# 【テーマ】途切れない支援のためのサポート —移行視覚支援シート（仮称）の作成—

## ①相談場面での移行に関わる課題について検討



## ②移行場面での課題の解決に向けて

- ・ 視覚障害の支援に特化した移行支援シートの作成を行うことで、円滑な引き継ぎにつなげていくことができないか。



①シートの内容

○保護者の思い・願い・将来像    ○本人の思い・願い・将来像

- ①視覚の状況について：眼疾、視力、色覚、視野、視覚管理など
- ②文字環境について：読速度、最適文字サイズ、教科書の種類など
- ③教室環境について：板書の配慮、明るさへの配慮、座席位置など
- ④補助具について：使用している視覚補助具の種類、スキルなど
- ⑤教科指導について：学習用具、テストの配慮など
- ⑥学校生活の配慮について：具体的な配慮場面や内容など
- ⑦行動・社会性について：見え方に関する配慮
- ⑧連携機関    ⑨その他

②各項目の内容  
シート例（記入ページ）

項目	内容
保護者の思い・願い・将来像	保護者の思い・願い・将来像
本人の思い・願い・将来像	本人の思い・願い・将来像
視覚の状況	視覚の状況
文字環境	文字環境
教室環境	教室環境
補助具	補助具
教科指導	教科指導
学校生活の配慮	学校生活の配慮
行動・社会性	行動・社会性
連携機関	連携機関
その他	その他

内容が該当する合理的配慮の項目を表示。

年度毎に実態を書き加えていくことができる様式。

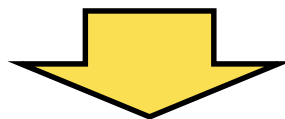
個別の指導計画の目標及び手立てを考案する際に参考になるように、スキル（力）の実態を記入。

## 【今後について】

- ・ 途切れない支援を提供するツールに活用。（引継ぎやケース会議での活用）
- ・ 日々の実践の振り返りや合理的配慮の観点に応じた配慮の整理に。  
（個別の指導計画作成の際の資料）
- ・ 本人、保護者、交流学級担任と目標を共通理解するためのツールに。

# 【テーマ】学校組織の支援力向上へのサポート

- 1 学校組織対応の現状と課題の共有
- 2 うまくいっている事例や地域支援センターの工夫の共有



地域支援センターとして大切にしたいこと

- ・一つの相談ケースがより対象校の全体へつながる視点、また地域力につながる視点を念頭に置きながら相談対応すること
- ・そのためにも対象の園・学校・地域の支援力を的確に把握し相談対応すること



The form is titled '相談票 (学校・園用)' (Consultation Form for Schools/Gardens). It contains several sections for recording information, including '相談内容' (Consultation Content), '相談日時' (Consultation Date/Time), and '相談場所' (Consultation Location). There are checkboxes for '相談内容' and '相談日時'.

## 【今後について】

- ・従来の相談票の見直しを行い、地域支援センターとしての的確に巡回先での組織的ニーズを把握し、相談の充実を図るような工夫を検討をする。